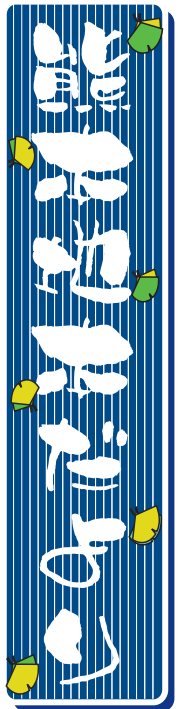




迎春

令和5年元旦



発行所
自衛隊熊本地方協力本部
〒860-0047
熊本市西区春日2丁目10番1号
熊本地方合同庁舎3階3階
TEL 096-297-2053

熊本地本 検索
https://www.mod.go.jp/pcco/kumamoto/

「熊本地本公式HP」
「熊本地本公式Twitter」

新年のご挨拶



自衛隊熊本地方協力本部
本部長 1等陸佐 楠本 賦

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、コロナ禍により各種活動に制限を受けた中、自衛隊熊本地方協力本部に対し、格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、ロシアによるウクライナ侵攻、中国による南シナ海・東シナ海における一方的な現状変更やその執拗な試みと台湾に対する威圧やロシアとの連携強化、北朝鮮による度重なる弾道ミサイル発射による挑発等、極めて厳しい状況です。

このような厳しい環境の中、自衛隊が任務を完遂し、我が国の平和と独立、国民の生命・身体・財産を守るためには、地本の任務である自衛隊の人的基盤を支えらることは極めて重要であり、その任務達成のため部員一丸となって各種業務に邁進してきました。

昨年1年間の熊本地本における業務を振り返ってみますと、募集業務においては、少子化に加え、高校生の進学率向上と雇用回復により厳しい募集環境ではありましたが、新型コロナウイルス感染症防止を万全にした対面での説明会、市街地募集、大型商業施設等での臨時説明会、場の運営拡大イベント開催、

就職支援業務においては、社会・経済活動の活性化に伴い景気が回復していく中で、退職隊員に対する各種の面談や教育、合同企業説明会及びインターンシップ等を行うことで再就職を適切に援助するとともに、現役隊員が後顧の憂いなく職務に邁進できる環境を構築することができました。就職の援助において、自衛隊援護協会や自衛隊退職者雇用協議会等の皆様のご協力を頂き、大変ありがたうございました。

自衛官等業務においては、コロナ禍の中、雇用企業の皆様から格別のご配慮を頂き、多くの予備自衛官等が招集訓練に参加して職能の維持・向上を図るとともに、予備自衛官等の雇用拡大にご協力を頂き大変ありがたうございました。引き続き予備自衛官等の充実・強化に向けて取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

渉外・広報業務においては、新型コロナウイルス感染症防止を万全にした各種イベントの開催や自治体等の行事支援を実施し、自衛隊の理解促進と親近感の醸成を図るとともに、防衛講話や白書説明などを通じて、関係諸団体等との連携強化を図ることができました。引き続き、自衛隊の理解向上と連携強化に努めてまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

本年においても熊本地本を取り巻く環境は、コロナ禍による各種活動への制約、少子高齢化の更なる進展、半導体関連企業の進出に伴う雇用環境の回復、社会のデジタル化・オンライン化など、依然として厳しい状況ですが、現状に適合した業務要領を創造・実行するとともに、自衛隊、関係機関、防衛協力諸団体等の皆様と密接に連携して、「挑戦」と「連携」を合言葉に、部員一同職務に邁進していく所存です。

最後になりますが、熊本地本と皆様の絆が今後益々強固になること、そして新たな1年が皆様にとりまして、幸多き年であることを祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。



自衛隊熊本地方協力本部
後援会 会長 野々口 弘基

明けましておめでとうございます。自衛隊熊本地方協力本部をはじめ、ご協力を頂いています関係諸団体の皆様方にはお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。熊本地本後援会は、熊本地本に対する支援協力と防衛に関する国民の理解を深めるための活動を行うことを主たる目的としています。

さて、昨年の国際情勢では、ロシアによるウクライナ侵攻の新たな既存の秩序に対する挑戦や北朝鮮による弾道ミサイルの発

射や中国による尖閣諸島周辺において力を背景とした一方的な現状変更の試み等、我が国を取り巻く国際情勢は不安定かつ先行きの見えない状況です。また、近年では領土や主権、経済権益などをめぐる純然たる平時でも有事でもない、いわゆるグレーゾーンの事態が国家間の競争の一環として長期にわたって継続する傾向にあり、こうしたグレーゾーンの事態は、明確な兆候のないまま、より重大な事態へと急速に発展していくリスクをはらんでいる状況が続いています。

また国内では、新型コロナウイルス感染症の対応や台風・地震など、毎年のように発生する自然災害の対処など、国内外の各種状況に対して平素から即応態勢を確立し、日夜を問わず対応するとともに、訓練に精励されている自衛隊の皆様は敬意と感謝を表し、熊本地本後援会は、国防の柱である自衛隊に対して、微力ではありますが貢献していきたいと考えております。

何卒、本年も熊本地本後援会に対し、皆様方からのなお一層のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、熊本地本の今年1年のご活躍と協力諸団体の皆様方にとって、本年が輝かしい年になりますことを祈念申し上げます。

自衛隊熊本地方協力本部
後援会役員紹介

副会長	阪本 孝博
顧問	副島 健史
理事	小川 裕士
相談役	荻 和弘
	井上 朋和
	山口 高憲
	川口 英徳
	芹川 正信
事務局長	木庭 健
会計	森川 澄江
監事	實田 逸夫

新年のご挨拶

熊本県隊友会
会長 福田 泰正



あけましておめでとうござい
ます。昨年は、ロシアのウ
クライナ侵攻という暴挙に始
まり、北朝鮮の従来にならな
い頻度によるミサイル発射、中
国の大規模演習においては、初
の我が国のE2Z内へのミサ
イル発射といった強硬手段に
より、我が国を取り巻く環境
はより一層厳しさを増して来
ています。

熊本地方協力本部の皆様におかれましては、地域と自衛隊の総合窓口として新型コロナウイルス感染症拡大及び全国的な少子化という厳しい環境の中にあつて自衛官等の募集及び広報・予備自衛官業務並びに退職自衛官の就職支援等に関して日頃から並々ならぬご尽力をされ、それが、第2級賞状受賞という輝かしい成果となったことに対し、改めて深甚なる敬意を表します。また、隊友会の活動にも定期的な情報提供を含め、ご協力・ご理解をいただき深謝申し上げます。隊友会としてもコロナ禍により現職自衛官との接触が絶たれていた状態から徐々に元の状態に戻りつつあります。隊友会は、自

衛官のOBとして、地方協力本部の活動に協力していく所存ですので、遠慮なくお申し出下さい。

今後も熊本本部長を核として活動され、令和5年が熊本地方協力本部にとりまして更なる飛躍の年となることをご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

熊本県隊友会役員紹介

- | | |
|-----------|-------|
| 副会長 | 森崎 淳一 |
| | 村上 隆英 |
| | 森川 洋治 |
| | 松原 和雄 |
| | 竹本 康美 |
| 常任理事 | 源 秀光 |
| | 坂本 恒雄 |
| | 吉川 輝之 |
| | 松浦 信久 |
| | 永松 啓志 |
| | 中村 一志 |
| | 甲斐 憲明 |
| | 荅 和弘 |
| | 中村 健一 |
| | 原 圭三 |
| 常任理事兼事務局長 | 實田 逸夫 |

世界的にはまだまだコロナの終息が見えず、日本国においても経済的、自然災害の脅威に不安を隠せない状況下にありますが、私達大人は次世代を担う子供達のためにも、しっかりと未来を見据え、歩みを進めて行かなければなりません。故事成語で有名な言葉に「人間万事塞翁が馬」があります。何事も準備や心構えが大切という教えです。これまで私達国民は有事の際、いつも自衛隊から支援を賜ってまいりました。これからの試験に向け、私達は強い精神力を身につけていくと共に、自衛隊の皆様には日頃の業務

によって、より安全で安心で

熊本県防衛協会青年部会 役員紹介

- | | |
|------|-------|
| 事務局長 | 津留 貴裕 |
|------|-------|

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
昨年は格別のご厚誼にあずかり、誠にありがとうございます。特に熊本県防衛協会設立60周年を迎えるにあたり、これまでご支援ご協力をいただきました。先輩諸兄弟の皆様には衷心より敬意と感謝を申し上げます。

自衛隊熊本 地方協力本部OB会 会長 清水 裕美



新年おめでとうございます。自衛隊熊本地方協力本部の皆様をはじめとし、協力諸団体並びにOB会会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、熊本本本におかれましては、継続するコロナ禍の中で厳しい社会情勢等の環境下にあつても、本部長ご指導のもと意欲的に各種業務を推進され、自衛官募集及び援護業務等に多大な成果を上げられ、陸上幕

熊本県自衛隊家族会 会長 井上 朋和



あけましておめでとうござい
ます。

自衛隊熊本地方協力本部員並びに熊本県自衛隊家族会関係者各位の皆様におかれましては、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

私達家族会も発足して65年を迎えました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。自衛隊と中国の武漢から発生した新

僚長表彰を受賞されるという榮譽を勝ち取られました。心よりお祝い申し上げます。

社会情勢を顧みますと、出口が見えない新型コロナウイルス感染症との戦いの中で、国際法を無視した「ロシアによるウクライナ侵略」とその後の世界的規模の混乱や危機が生じました。国内にあつては、日本の政治、経済、社会、世界の繁栄と安全に足跡を残された「安倍晋三元首相、銃撃により死去」という、二つの重大事件に衝撃が走りました。このような状況の中で、安倍元首相のもとで進められた防衛力の抜本的な強化に向けた各種施策が検討され予算化しつつあり、自衛隊の人的基盤を支える地方協力本部への期待とその重要性は、益々増大しております。

熊本本本OB会では、これまで10年に亘り会長として会

自衛隊熊本地方協力本部 OB会役員紹介

- | | |
|------|--------|
| 副会長 | 赤星 朝久 |
| | 源 秀光 |
| 事務局長 | 岡野 文雄 |
| 相談役 | 阪本 孝博 |
| | 両角 順一郎 |

型コロナウイルスの猛威は凄まじく、日本全体の健康な生活と自由な経済活動が脅かされ、多くの人が亡くなり、未だに病床に伏しておられる方がおられ、改めて安全安心に向けての社会の在り方が問われております。多くの行事や活動が中止・自粛となり、私達家族会活動も、入隊壮行会、総会、部隊への研修視察等その殆どが中止となつてしまつた事は周知の通りです。

その一方で、我が国の周辺情勢は緊張と不安定さを増しており、特に北朝鮮による弾道ミサイル等の発射、中国による海洋航空活動の拡大活発化とロシアによるウクライナ侵攻等、いつ終焉へ向かうのか目が離せません。自衛隊としては緊迫した状況が続きますが、常に体を鍛え、訓練に

をまとめてこられた阪本前会長、両角前事務局長からバトンを引き継ぎ、清水・岡野の体制でスタートしました。今後とも、熊本本本の連携を図りながら、現職隊員の皆様を少しでもご支援・激励できればと思っております。

最後に申し上げますが、地本本及び県内各地の募集事務所等で頑張っておられる現職隊員の皆様にとつて本年が素晴らしい一年となりますよう、併せて協賛諸団体及びOB会会員皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

熊本県自衛隊家族会 役員紹介

- | | |
|------|-------|
| 事務局長 | 光永 邦保 |
|------|-------|

耐え、任務の遂行に備える自衛隊員の力強さと頼もしさを感じる次第です。私達自衛隊家族会は隊員に最も身近な存在として自衛隊を支えていくことを信条としております。これからも自衛隊としっかりと連携を保ち、その役割を果たせるよう頑張りたいと思っております。熊本本本をはじめとする自衛隊熊本地方協力本部の皆様、益々のご活躍と会員の皆様及び関係諸団体各位のご健康とご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

各課・各室・各所より新年のご挨拶を申し上げます



募集課



総務課



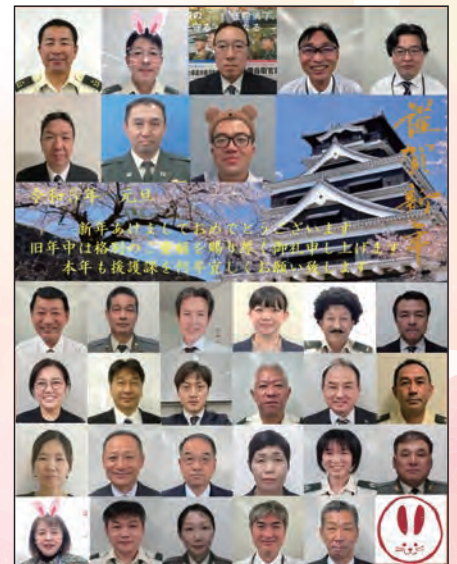
副本部長



熊本分駐所・募集案内所



渉外広報室



援護課



山鹿地域事務所



玉名地域事務所



宇城募集案内所



水俣地域事務所



八代出張所



菊池分駐所



阿蘇地域事務所



天草駐在員事務所



人吉地域事務所

年男・年女 今年の抱負

宇城募集案内所 期業員 坂口 倫加



明けましておめでとうございます。年女として節目の年を迎えることができました。健康に気を付けつつ、長く続くコロナ禍の中でも日々笑顔に溢れた年にしていきたいと思ひます。

援護課 事務官 稲本 あゆみ



あつという間の12年。もう若くはないので無理をせず、毎日平凡で穏やかな日々を過ごしていけるよう努めたいと思ひます。

募集課 1等陸曹 小野 佳代子



皆さんこんにちは、募集課の小野1曹です。このたび4回目の年女を迎えることができました。今年は家族共々、健康で健やかな日々を過ごせる様に小さい幸せに感謝し、成長していくことを私の抱負にしたいと思います。

水俣地域事務所 1等海尉 諸隈 宣亮



3回目の年男を迎えることができました。今年はツキが起って良いことが起きないかとすでにウキウキしています。ウサギとかメの寓話のようにお昼寝することなく、終始全力疾走を心掛け、飛躍の年にしたいと思います。

渉外広報室 事務官 福元 裕子



明けましておめでとうございます。今年も程よく頑張ります。

天草駐在員事務所 3等陸曹 山下 洋志



今年は年男ということで、飛躍の年にしたいので天草中を飛び跳ね回って、募集活動に邁進していきます。

総務課 2等陸曹 坂田 清和



昨年は大変お世話になりました。今年は飛躍の年にします！



熊本地本創立16周年記念行事

11月20日(日)創立16周年記念行事(地連の創立からは66周年)を北熊本駐屯地北熊館において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、受賞者及び防衛協力諸団体の主要役職者のみ御参加いただき、感謝状贈呈式、音楽演奏及び活動報告等を実施しました。

感謝状贈呈式では、熊本地本の業務に多大な貢献をされた自治体、企業等6団体と個人9名に対して本部長から感謝状と記念品を贈呈しました。その後、北熊館内にある資料館の見学、西部方面音楽隊による素晴らしい音楽演奏を堪能していただきました。

引き続き、コロナ禍により同等の機会が限定されていた防衛協力諸団体に対して、コロナ禍における熊本地方協力本部の募集及び就職支援等の活動報告を実施しました。

また、11月25日(金)に合同庁舎において創立記念集合写真を撮影し、地本所属部員全員で創立記念を祝うとともに、今後も防衛協力諸団体等との絆を強固たるものに発展させ、いかなる状況下であっても、熊本地方協力本部の任務達成のために部員一同が各種事業に積極的に取り組んでいくことを誓い記念行事を終了しました。



創立記念集合写真



西部方面音楽隊による音楽演奏



感謝状贈呈式

感謝状受賞者紹介

一 一般功勞

阪本 孝博 様
石原 昌士 様
前田 信治 様
池川 俊博 様
井上 清美 様
高見 由美 様
濱村 雅文 様
野嶋 雅一 様
佐藤 範一 様
瀬井 吉郎 様

二 自衛官募集功勞

合志市 殿
益城町 殿
あさぎり町 殿
錦町 殿
熊本県立南陵高等学校 殿
学校法人 鎮西学園 殿
鎮西高等学校 殿
熊本県立 殿
熊本農業高等学校 殿
熊本県立菊池高等学校 殿
杉本 武徳 様
森 繁 様
瀬脇 庫一 様
鈴木 順二 様

三 就職支援功勞

株式会社 寺原自動車学校 殿
株式会社 パーツ九州 殿
ロジステイクス 殿
九州産交バス株式会社 殿

四 予備自衛官功勞

株式会社 アイディエス 殿
社会福祉法人 芦北町 殿
社会福祉協議会 殿
社会福祉法人 秋桜会 殿
マルキン食品株式会社 殿
大津あゆみ園 殿
有限会社 山本運送 殿



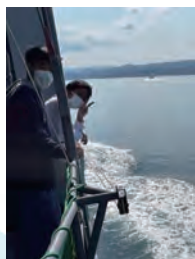
護衛艦「あしがら」体験航海 ～イージス艦の大航海！～

10月22日(土)及び23日(日)、県内の募集対象者等に対して志願意欲の向上、不安感の払しょくのため、海上自衛隊佐世保地方総監部が実施する護衛艦「あしがら」体験航海に参加しました。

本体験航海は、海上自衛隊への入隊希望者等を参加対象とし、佐世保港立神岸壁から佐世保港外周辺を約4時間航海したのち、帰港する内容となっていました。航海中は、装備品操法展示、音楽演奏、各種制服・特殊服等のファッションショーがあり、参加者47名を楽しませました。

立神岸壁に停留している護衛艦「あしがら」は、参加者全員が乗船したのち、「出港よーい！」と参加者代表の大きなかけ声で立神岸壁を離岸し、出港しました。大航海の始まりです。

護衛艦「あしがら」は、徐々に速度を上げ、海面に大きな白波をたてて航行し、参加者たちは、白波や景色を見たり、航行中の船舶に手を振る等、体験航海を楽しんでいました。



風が気持ちいい～

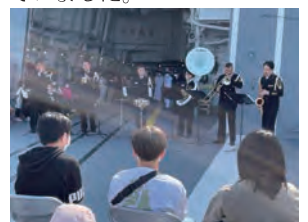


装備品操法展示

航海中のイベントは、装備品の操法展示から始まり、5インチ砲及びC IWS (Close In Weapon System、高性能20mm機関砲)のシステム操作が実施され、実際に動作する装備品の迫力に驚いていました。続いて行われた音楽隊による演奏では、洋上で奏でられるメロディーが参加者の心を癒し、音楽のリズムに合わせて手拍子を取り、演奏をさらに盛り上げていました。

最後に、各種制服・特殊服のファッションショーがあり、参加者は自衛官の模範のように堂々と歩く隊員の姿を見た後、隊員と一緒に記念写真を撮るなど、ファッションショーを楽しんでいました。

参加者からは、「来年入隊予定なので、航海中の任務にあたる隊員の連携作業など、現場の風景を見て良かった!」、「イージス艦のレーダー技術の説明を受け、もっと知りたいと思った!」などの感想があり、海上自衛隊への親近感の醸成及び志願意欲の向上を図ることができました。



音楽演奏(佐世保音楽隊)



「あしがら」の前で集合写真

